【１年　数学科】

<table>
<tr><th>学期</th><th>月</th><th>学　習　内　容</th><th>評価方法</th></tr>
<tr><td rowspan="3">２学期</td><td>９・10</td><td>３章　未知の数の求め方を考えよう
［方程式］

１節　方程式とその解き方
２節　１次方程式の利用</td><td rowspan="3">【知識・技能】
・中テスト
（授業と家庭学習の内容から出題）
・単元テスト

【思考力・判断力・表現力】
・中テスト
・単元テスト
・ワークシートの記述
・口頭試問（説明の仕方）

【主体的に学習に取り組む態度】
・学びの足跡シート（振り返りシート）
・ワークシートの記述
（個人の考え・話し合い活動より）</td></tr>
<tr><td>10・11</td><td>４章　数量の関係を調べて問題を解決しよう
［比例と反比例］

１節　関数と比例・反比例
２節　比例の性質と調べ方
３節　反比例の性質と調べ方
４節　比例と反比例の利用</td></tr>
<tr><td>11・12</td><td>５章　平面図形の見方をひろげよう
［平面図形］

１節　図形の移動
２節　基本の作図
３節　おうぎ形</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>学習方法</td><td>【授業の進め方とポイント】
＜準備物＞
教科書、ノート、のり、ファイル
〇前回の授業内容がわかっているかどうかの小テストを実施します。（３～５分）
〇ワークシートをもとに授業を進めていきます。
〇授業の中では、個人で考える時間やペア・グループでの話し合い活動があります。
個人の考えや他の人の考えをもとにどのように自分の考えが変わったのか、記述します。
〇学びの足跡シート（振り返りシート）を毎時間記入します。分かったことや疑問に思ったことを記述するようにしましょう。
【家庭学習の進め方とポイント】
〇毎時間の授業で書いたノートを必ず自宅で見返し、それをもとに課題をする。
〇基本の問題が理解できたら、標準、応用と自分のレベルに合わせて問題を解いていく。
〇色々な問題集をするのではなく、１つの問題集を分かるようになるまでやりこむ。</td></tr>
</table>